

## 編集後記

2013年度から、佐藤が年報の編集に加わった。何分、手探りのスタートであったが、ご寄稿いただいた皆様や事務を担当いただいている免許資格課程センターの坂野様、印刷をお願いしている木村桂文社様、協力いただいた学生諸君のおかげでこうしてまとめることができた。

今号では司書課程と学習院女子大学、日本図書館研究会情報組織化研究グループ、書誌コントロール研究会の共催で実現した Dr. Barbara B. Tillett の講演会の記録に加え、阪田美枝先生からは日本の紙漉き唄の収集から『日本の酒造り唄』、『和紙總鑑』の出版、そしてイギリスでの和紙展覧会の実現等の貴重なご経験に関して、学習支援・教育開発センターの岡部晋典先生、鈴木夕佳先生からは今年度新たに本学にオープンしたラーニング・コモンズの一年間の活動の軌跡についてお寄せいただくことができた。一読すればおわかりいただけるとおり、いずれも読み応えのある、素晴らしいものばかりである。ご講演いただいた Tillett 先生、お忙しい中記録をおまとめいただいた渡邊先生、原稿を執筆して下さった阪田先生、岡部先生、鈴木先生に心より感謝申し上げます。

前年度が司書課程六十周年記念特集号であったため、収録することができなかった新任教員紹介や演習実施館および期間等一覧表、図書館司書課程設置科目および担当者一覧表については今号にまとめて収録している。しかし残念ながら図書館現場演習報告については、二年度分を掲載するだけの紙数が取れなかったため、2013年度分のみ掲載となってしまった。2012年度に現場演習に行った学生諸君には申し訳ないが、了解いただければ幸いである。

また、今年度から名前も新たに再スタートした司書課程受講生らの勉強会、同志社大学図書館情報学研究会 (DUALIS) の紹介を、2014年度から会をとりまとめていただく工藤未越さんに執筆いただいた。いつもパワフルで楽しそうな DUALIS の面々からは、司書課程教員一同多くのエネルギーをいただいております、また実務面でも多くの手助けをいただいている。司書合格体験記を執筆いただいた有馬良一さん、西川奈緒さん、東京地区図書館見学記を執筆いただいた野原隆之介さん、西川開さんも DUALIS のメンバーである。2012年度から嘱託講師をお願いしている江上敏哲先生、学習支援・教育開発センターの岡部先生もしばしば交え、また最近では立命館大学はじめ他大学の司書課程の皆さんとも交流しながら日々楽しく学んでいる、彼ら DUALIS の雰囲気の一部なりとも感じていただければと思う。

(佐藤翔)